

日本農業気象学会2020年東北支部大会 日程とプログラム

日程 令和2年10月31日(土) 12:00~17:20

参加方法

本大会はZoomを用いたオンライン形式で実施します。そのため、本大会に参加するには、お手持ちの端末(パソコン、タブレット等)にweb会議ソフト「Zoom」を事前にインストールしておく必要があります。当日のミーティングURLやパスコード等の詳細は、参加予定者全員にe-mailで送付します。

なお、本大会に先立ちまして、発表・参加予定者のうち希望する方には、事前にパワーポイントを用いたZoomでの発表練習、または参加練習の機会を10月22日(木)の17:00~18:00に設けたいと思います。この時間に以下のアドレスにアクセスしてください。

トピック：日本農業気象学会東北支部大会事前打ち合わせ

ミーティングURL：<https://us02web.zoom.us/j/85237223362?pwd=T1hjQXFzcUFhSSStSN3FGK2t0TjZBZz09>

ミーティングID：852 3722 3362

パスコード：856620

内容

10月31日(土)

1. 支部評議員会 (12:00~13:00)
2. 講演会 (13:40~14:50)

「気候変動によるわが国の水稲生産への影響評価と適応策」

(農業・食品産業技術総合研究機構 石郷岡 康史 氏)

3. 一般研究発表会 (15:20~16:40)
4. 総会 (16:50~17:20)

連絡先

庶務幹事 川方俊和 kawakata@affrc.go.jp

農業・食品産業技術総合研究機構

東北農業研究センター 生産環境研究領域

TEL: 019-643-3462 FAX: 019-641-7794

世話人 井上誠 makoto@akita-pu.ac.jp

秋田県立大学

生物資源科学部 生物環境科学科

TEL: 018-872-1605

一般研究発表プログラム

座長 長谷川利拡（15時20分～16時40分）

1. 低温遭遇量の違いが福地ホワイト（黒石A系統）のりん片分化に及ぼす影響（第2報）
○町田創（青森県産業技術センター野菜研究所）
2. 気候変動による高温および高CO₂環境がリンゴ園の物質生産に及ぼす影響（予報）
○伊藤大雄 1・日里恭一 2・Hassan R. 3（1 弘前大農生、2 弘前大院農生、3 岩手連大院）
3. 炭燃焼によるハウスCO₂施用の可能性
○岡田益己・松嶋卯月（岩手大学農学部）
4. 水田における乱流フラックス観測からの植物由来フラックスの抽出
○小森大輔・古川龍一・坂井七海（東北大学工学部）
5. Drought analysis using satellite-based precipitation data: which temporal scale is appropriate?
○Amalia Nafisah Rahmani Irawan, Vempi Satriya Adi Hendrawan, Daisuke Komori
(Tohoku University)

一般研究発表にあたってのお願い

※今回の一般研究発表時間は質問時間込みで1人15分です。発表は12分、質疑に3分あてられるようにして下さい。

※ 講演要旨は、会誌「東北の農業気象」に掲載します。大会4日前の10月27日(火)までに、講演要旨のPDFファイルを、本大会世話人 井上 (makoto@akita-pu.ac.jp) までお送り下さい。全発表者の講演要旨ファイルを統合し、大会前日までに発表・参加予定者全員にe-mailで要旨等をお送りいたします。講演要旨の様式は、会誌「東北の農業気象」の本文、投稿規定の2. 投稿の種類6、5. 講演要旨 等をご参考願います。